



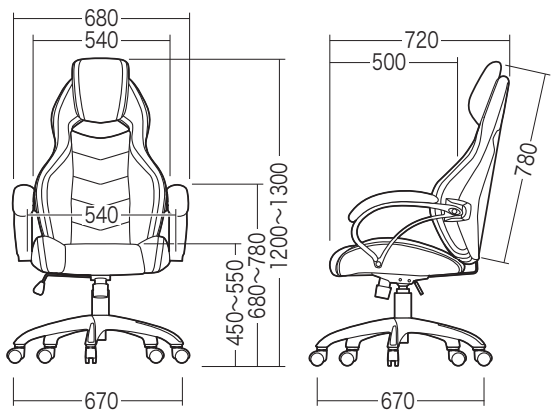
この度は、弊社製品をお買求めいただきましてありがとうございました。
このチェアは組立式になっておりますので、下記の要領で組立ててください。
パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

**組立説明書は組立て後も
大切に保管してください。**

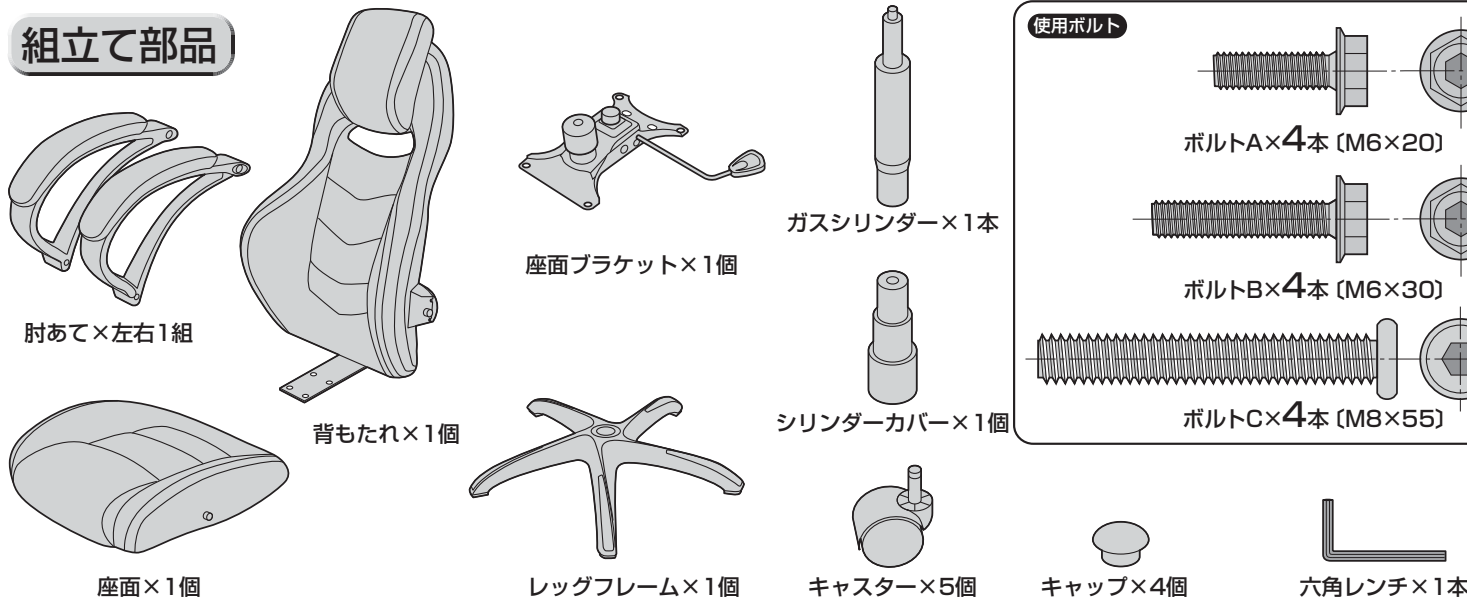
この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に貸し出し、よく読んでから使用するようご指導ください。

★用意していただくもの・・・
手袋（組立て時のケガ等を防ぐために必ず着用してください）

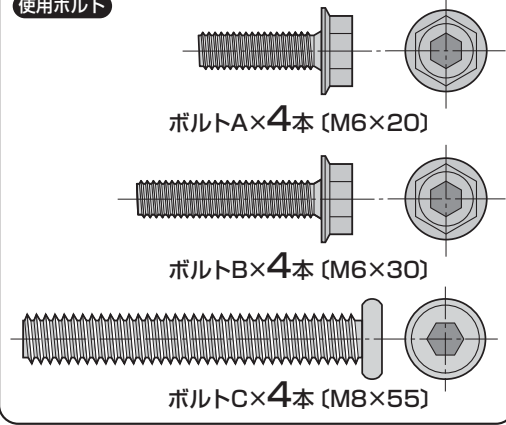
完成図



組立て部品



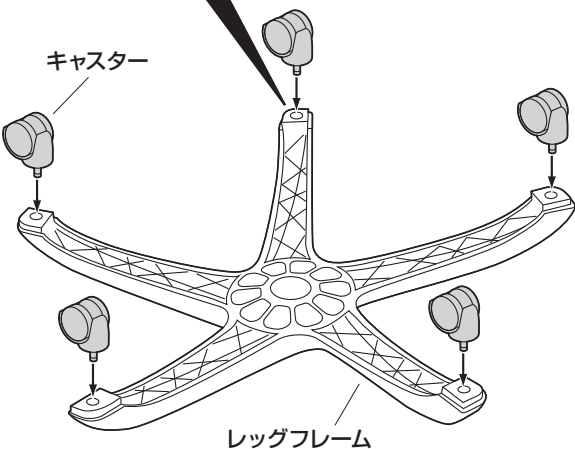
使用ボルト



1 レッグフレームをひっくり返し、
キャスターを取付けます。

▲注意▲

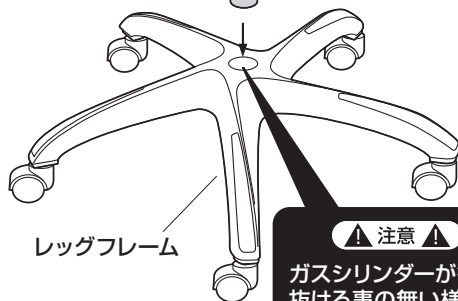
それぞれのキャスターは全て圧入です。
(手ではめ込む) カチッと音がするまで、
確実に圧入します。



2 レッグフレームにガスシリンダーと
シリンダーカバーを取付けます。

シリンダーカバー

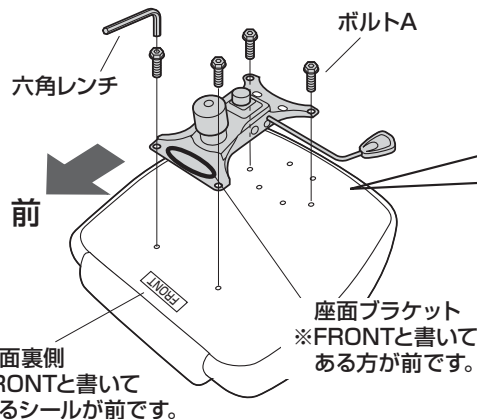
ガスシリンダー



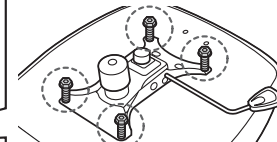
▲注意▲

ガスシリンダーが後で
抜ける事の無い様に、
押し込みます。

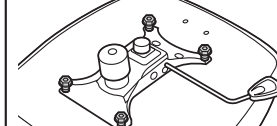
3 座面裏側に座面ブラケットを取付けます。



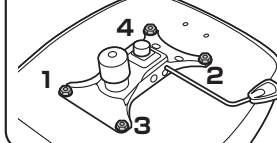
①4本のボルトをゆるく付けます。



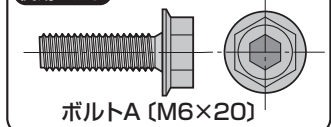
②すべてのボルトを均等に少しづつ締め込みます。



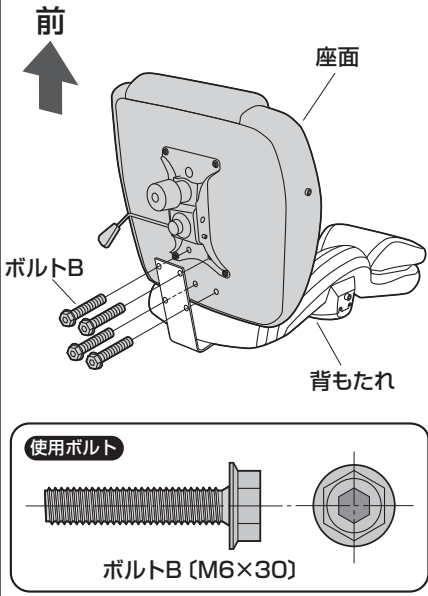
③最後に下図の1,2,3,4の順にきつく締めつけます。



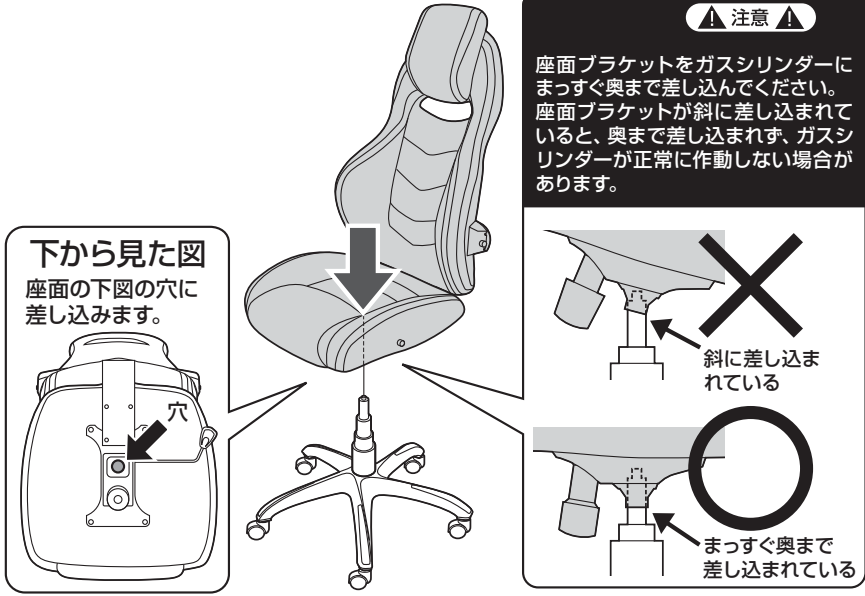
使用ボルト



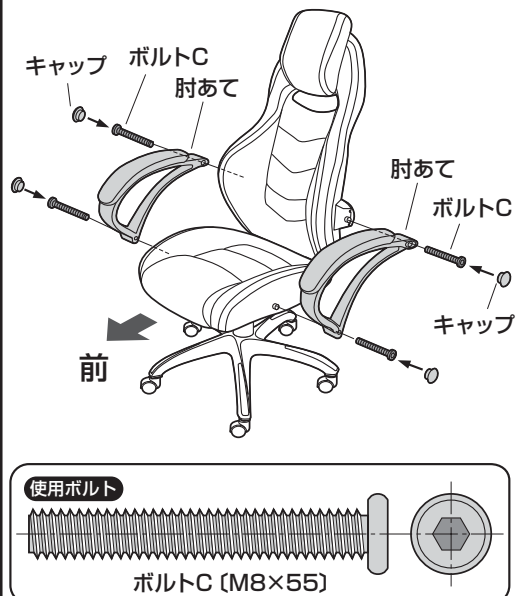
4 背もたれに座面を取付けます。



5 ガスシリンダーに座面ブラケットを差し込みます。



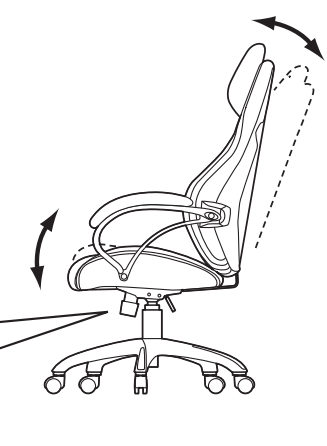
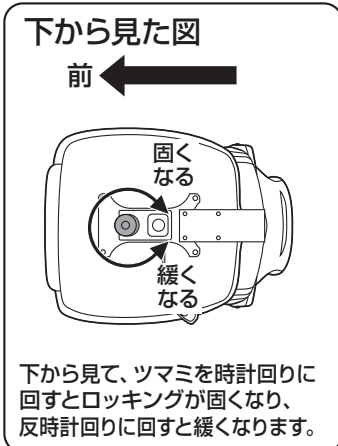
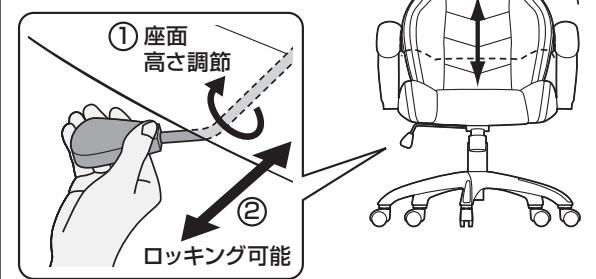
6 肘あてを取付けて完成です。



座面の高さの調節方法

注意 レバーを引き上げてガスシリンダーが正常に作動することを確認してから使用してください。正常に作動しない場合はガスシリンダーが奥まで差し込まれていない場合がありますので、座面を差し込み直してください。

- ① レバーを矢印の方向へ回転させると座面の高さ調節ができます。
- ② レバーを外側に引き出すと、ロック機構が働き、差し込むと固定されます。



下から見て、ツマミを時計回りに回すとロックが固くなり、反時計回りに回すと緩くなります。

チェアの品質表示

外形寸法：幅680×奥行720×高さ1200～1300mm（座面高さ450～550mm）
 構造部材：座部/合板 背もたれ部/合板 脚部/プラスチック(PA) キャスター部/ナイロン
 張り材：PUレザー クッション材：ウレタンフォーム

- 使用上の注意**
- 直射日光の当たる場所や高温、湿気及び乾燥の著しい場所を避けてください。
 - 滑りやすい床面で使用しないでください。
 - 用途以外で使用しないでください。
 - 2ヶ月毎を目安に、ボルトやネジを定期的に締め直してください。
 - ボルトやネジがゆるんだ状態では使用しないでください。
 - 座面の上に登らないで下さい。転倒の原因になります。
 - 可動部に手足などを挟まないように注意してください。
 - 著しい汚れを落とす場合は、薄めた中性洗剤を使用してください。
 - 座面に勢いよく座らないでください。勢いよく座ると、座面に体重の3～4倍の荷重がかかり、チェアが破壊される恐れがあります。
 - 同時に2人以上で腰掛けしないでください。
 - 各調整ボルト、ネジ、ビスなどを含むパーツ類が1つでも紛失、破損、消耗した場合は、純正部品による修理が完了するまで使用しないでください。
- ※以上の注意に従ってご使用いただかない場合、大きな事故につながる危険がありますので、必ず守ってください。